



Kawasaki Robotics e-News はカワサキロボットのお客様に有益な情報やホットな話題を提供する隔月の電子情報誌です。

### ロボット派遣で人員不足解消！

川崎重工は東京センチュリーリース(株)と連携して、ロボットのレンタル・リース事業を4月から開始します。ロボット派遣業という新たなビジネスモデルで新市場を創造すると同時に、少子高齢化に伴う労働人口減少などの社会問題の解決に努めます。

派遣するロボットは、人と安全に共同作業ができる双腕ロボットduAro(デュアロ)です。現場作業員一人分のスペースにそのまま納まり、人と協調して安全かつ正確に作業する画期的なロボットです。キャスター付のロボット本体(コントローラ内蔵)は設置や移動がとても簡単。しかも手を取って直接教えることができるダイレクト教示のため、難しいロボット言語が不要です。導入に数週間要したり、技術者が必要だった今までのロボット導入の概念とは全く異なる画期的なものです。

慢性的な人手不足に悩む生産現場にとっては、ロボットの派遣社員が来て、すぐに熟練作業を始めてくれる頼りになる味方となります。また、経営者にとってはリースやレンタルで、設備投資も固定資産計上も必要がない(オフバランス)うえに、生産変動に対する柔軟性、負荷の軽減も一気に解決してくれる救世主となり得ます。

デュアロは発売以来、電気・電子業界をはじめ様々な製造業で組立作業などに大好評でご利用いただいておりますが、レンタル・リースによって、あらゆる使用領域、分野で、ご購入やご使用がますます便利となります。



### duAro が十大新製品賞を受賞

昨年6月に発売開始した双腕ロボット「duAro(デュアロ)」が、日刊工業新聞社が主催する第58回「十大新製品賞」を受賞しました。十大新製品賞は、日刊工業新聞社がその年に開発、実用化した製

品の中から、モノづくり産業の発展や日本の国際競争力強化に資する製品を選定し、表彰する制度です。duAroのコンセプト、即ち、使い易さの徹底的追求、人一人分のスペースで簡単に置き換えが可能、教示や設置が極めて容易、安全機能を装備し安心して人と共存作業が可能なことなど、画期的で新しい概念の双腕ロボットであることが総合的に評価され受賞に至りました。duAroは、従来、準備期間や費用対効果の面で自動化が難しいと考えられてきた分野の自動化に大きく貢献します。



受賞式に臨む石井理事と天澤課長

### 新サービス K-COMMIT

カワサキはお客様にロボット設備のライフサイクルを通して安心してお使いいただくためのサポートサービス“K-COMMIT”の提供を始めました。

K-COMMITはIoT、M2M技術を活用した先進的なメンテナンスサービスです。ロボット設備状態をM2Mで監視して故障予知を行う「TREND Manager」、豊富な整備実績データベースに基づいた正確なロボット診断を行う「傾向管理定量点検」、お客様との情報交換ツールである「ロボット会員様webページ」で構成され、ロボット設備の予防保全最適化によるダウンタイムゼロを目指します。

また、TREND Managerは最高レベルのセキュリティを備えた川重グループアフターサービス支援情報基盤(ネットワークインフラ)を利用したリモートメンテナンス機能により、遠く離れた海外でもロボット設備状態を監視し様々なデータを取得することができます。国内本社にしながらロボット生産設備の稼働状況及び品質トレーサビリティを一括管理することが可能です。

**1. TREND Manager** <sup>※1</sup> — True Remote maintenance for Numerical Diagnosis Manager

ロボット設備の状態をインターネットを介して監視し、予防保全を行います。

- リモートメンテナンス
- リモート接続と視覚化による遠隔操作
- ロボット稼働情報をリアルタイムモニタし、故障予知
- 設備状態自動メール配信による迅速サポート

**2. 傾向管理点検**

豊富な点検、整備実績データベースに基づき正確にロボット設備を診断します。

- 減速機ロスモーション計測
- 減速機ブリス詳細分析
- ハーネスチェッカーによる検査

